

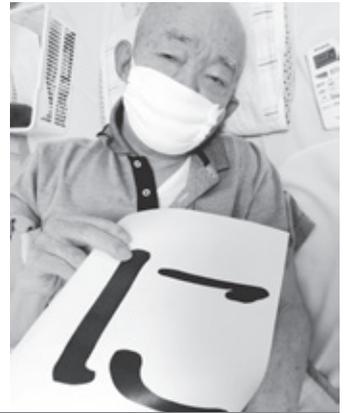
羅針盤

介護福祉士

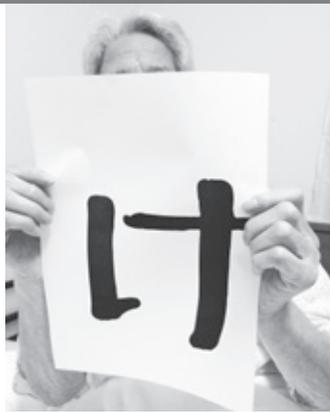
らしんばん



No.81
 令和2年10月発行
 一般社団法人岡山県介護福祉士会
 〒700-0807
 岡山市北区南方2丁目13-1
 岡山県総合福祉・ボランティア・
 NPO会館「きらめきプラザ」7階
 TEL: 086-222-3125
 URL: <http://www.okayama-kaigo.jp>
 印刷編集協力: 友野印刷



頑張って乗り切ろう



新型コロナウイルス感染拡大のため、日本全国どこの事業所も大変な状況が続いていると思います。ご利用者の生活状況も閉塞的になりストレスが溜まりやすい状態にあります。ですが「元気をなくさないように」とメッセージを込めてご利用者にご協力頂き写真撮影を行いました。撮影する中で「今までなかったようなことが起こりよう。」「大変じゃけどがんばらんとおえんな。」「負けたらおえん。」など元気なお言葉を頂き大変励まされました。下段の「け」の写真の方は「顔も隠した方が面白いじゃろう。」と言われたので、ユーモアということで撮影させて頂きました。

有料老人ホームあい愛の郷 早見 潤一



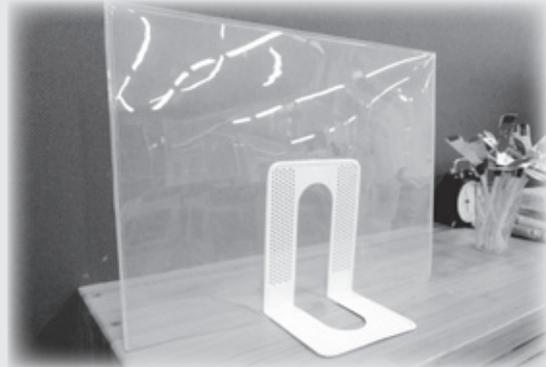
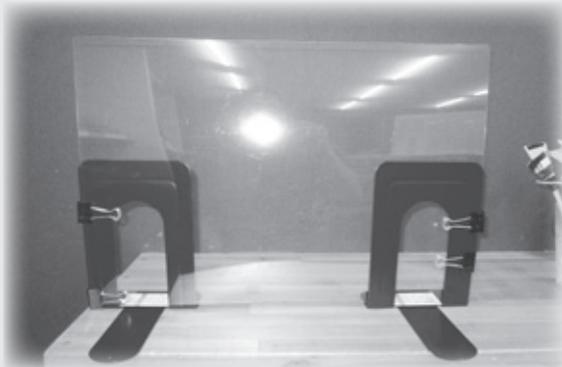
コロナ禍でも 頑張っています



岡山地区

私の所属する株式会社創心會のデイサービス創心会五感リハビリ倶楽部岡南での、新たな日常への取り組みをご紹介します。

身近なもので、アクリルパーテーションを作成



* 制作材料

(左上図) ブックエンド (100均) × 2とダブルクリップ × 4個
アクリル板は、ホームセンターで90cm × 60cm (透明0.5mm) 計800円程
これらを4等分しているため、1つにつき約400円少々です。

(右上図) もう一つは100均のクリアファイル (半透明) にブックエンドを挿しこんだだけの
もので、1個あたり200円程度です。

空間に自然に溶け込み、お食事やアクティビティの時も違和感がないと、ご利用者様からも安心していただけました。今後もケアの質の向上に努めて参ります。

岡山地区：河崎 (株式会社創心會)

倉敷地区

私の勤める社会福祉法人みゆき会 特別養護老人ホームみゆき園での取り組みをご紹介します。

WEB面会を行っています。

6月より1階と各フロアをタブレットでつなぎ、会話ができるシステムを導入しました。ご家族と入居様様の不安の軽減に努めています。

9月より、少しずつですがソーシャルディスタンスでの面会も行っていく予定です。

ご家族・入居様様あつての介護福祉士、感謝と尊敬の気持ちを忘れずに頑張っています。



少しでも笑顔になれる関わりを大事にしています。

風船バレーや歌会・体操をしてメリハリのある生活、笑顔の関わりが持てるようにしています。



ご家族に会えない寂しい生活の中で、より多くの笑顔を引き出せる関わり方を知っているのは介護福祉士です。かけがえのない時間を大切にしながら寄り添っています。

真庭地区

世の中は、コロナウイルスのため、何ごとにも「自粛、自粛」。在宅で生活されている高齢者の方々も、「外に出ないほうがいいよ。」と言われ、どこかしら窮屈な思いをしながら、生活をされています。

そのため、当通所リハビリテーションでは、「コロナに負けない体力作りをしよう！笑顔で楽しく生活し、コロナを吹き飛ばそう！」と利用者様と、ノルディックウォーキング・階段の歩行練習・大好きな趣味の手芸などに取り組んでいます。

今回は、利用者のW様の様子をご紹介します。

W様は、昭和7年9月生まれ。もうすぐ88歳とされます。自宅のご自分のお部屋は昔から2階にあり階段の上り下りが必要ですが、その生活を現在も継続されている頑張り屋さんです。趣味の手芸も積極的に取り組まれ、多くの作品を作られています。

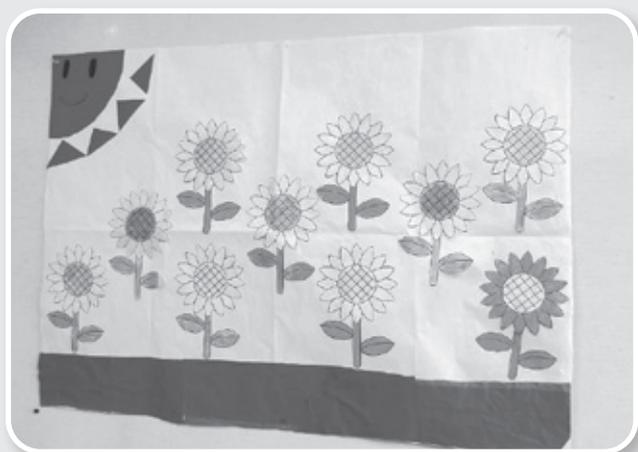
いつまでも若々しく、コロナに負けず、笑顔でいてください。

真庭地区：池田（介護老人保健施設ゆうあい 通所リハビリテーション）



東備地区

コロナの影響で、私の働く老人保健施設エスペランスわけでも、家族との面会が禁止されオンライン面会を開始したり、外出が出来なくなり、毎年恒例のお花見や夏祭りが中止になりました。施設から出る機会が全くなくなってしまった利用者様に、少しでも季節を感じていただけたらと毎月壁面装飾の制作を少しずつしています。



先月は、ひまわり畑を。。。



職員も仕事外での外出を避け、中々ストレス発散ができない毎日ですが、利用者様とゆっくり制作する時間は癒しのひと時です。

一刻も早くコロナウイルスが落ち着きますように。

東備地区：岡本(老人保健施設エスペランスわけ)



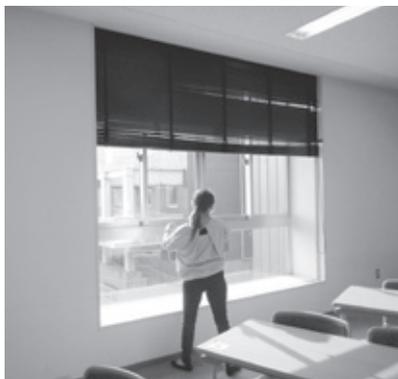
研修における新型コロナウイルス感染症への対策について

今年度の研修が新型コロナウイルス感染症の拡大により中止や延期となっていましたが、8月より研修を開始しました。研修を開始するにあたって、「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた岡山県主催イベントの開催に係る考え方」に則り、新型コロナウイルス対策の取り組みを行っています。

皆様に少しでも安心して頂けるよう、今号では研修においてどのような対策をしているのかをご案内します。

開場前

朝一番、まずは全ての窓を開けて換気をしています。



受講時も定期的に換気を行います。

アルコールによる机の拭き取りを行っています。



受付にアルコール拭き取り用品・ウェットティッシュをご用意しています。お昼休憩の後などの机の拭き取りにお使いください。

マイク等の拭き取りを行います。



会場

研修定員は会場収容人数の半分程度となるようにしています。



参加者同士の距離が確保できるよう、座ることのできる席を限定しています。



距離を保てるよう、1テーブルに1～2名で座っていただけるようにしています。

受付

手指消毒液を設置しています。



参加者の皆様も、こまめな手指消毒をお願いします。

受付時の密を防ぐように、床面に足跡マークを貼っています。



密を作らないよう、ご協力をお願いします。

受付時に検温を実施させていただきます。



非接触式の体温計を使っています。
検温実施へのご理解・ご協力をお願いします。

もしサポ岡山のQRコードを掲示しています。

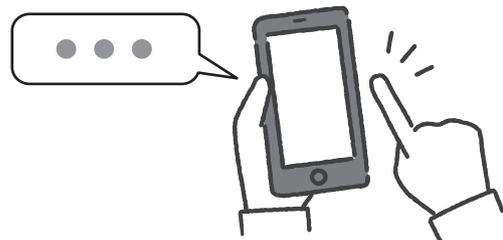


ぜひご利用ください。

受付は参加者ご本人の筆記具で記入をお願いします。



筆記具を使いまわさないための対策です。
受付の順番を待たれている間に、筆記具のご用意をお願いします。
ご面倒をおかけしますが、ご協力をお願いします。



講義中

会場出入口のドアを常時開放します。
定期的に窓を開けて換気を行います。



グループワーク

フェイスシールドをお配りします。



参加者同士が向かい合うことになりますので、着用のご協力をお願いします。

グループに一つアルコールウェットティッシュを用意しています。



机をグループにされる際に机の拭き取りにお使いください。グループに1つしかご用意できない物品もありますので、ご使用の際にはその都度拭き取りをお願いします。

◆ 受講いただく皆様へのお願い ◆

参加者の皆様の安全と感染症拡大を防止するため、次の対応を実施いたしますのでご理解とご協力をお願いいたします。

- ・ 研修当日の体調（検温等）をご確認の上、お越しくください。
- ・ 発熱、咳等の風邪のような症状がみられる場合、体調を最優先していただき、受講をお控えください。
- ・ 受講中に体調の変化を感じられた場合は、早めにお申し出ください。状況判断の上、ご帰宅いただくこともありますので、ご了承ください。
- ・ 受付時に検温をさせていただきますのでご協力をお願いいたします。（非接触式の体温計で検温させていただいています。）
- ・ 受講時はマスク着用をお願いします。
- ・ こまめな手洗い、手指消毒等をお願いします。
- ・ 咳エチケットへのご配慮に努めていただきますようお願いいたします。
- ・ 休憩時（特にお昼の飲食時）の3密を避けていただきますようお願いいたします。



介護福祉士実習指導者講習会

日時 2020年8月17日(月)・18日(火)・24日(月)・25日(火) 全4日間

会場 きらめきプラザ

講師 ぐらしき総合福祉専門学校 学校長 三宅 道子 氏
 新見公立大学 地域福祉学科 教授 岡 京子 氏
 岡山県立大学 保健福祉学科 准教授 原野 かおり 氏
 旭川荘厚生専門学校 介護福祉学科 学科長 小淵 順子 氏
 岡山県介護福祉士会 齋藤 七七重 氏
 岡山県介護福祉士会 三宅 真奈美 氏
 岡山県介護福祉士会 冲中 純子 氏
 岡山県介護福祉士会 春名 千晶 氏
 岡山県介護福祉士会 黒住 卓 氏



参加者 36名

2020年度介護福祉士実習指導者講習会が4日間の日程で実施されました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、年間計画で予定されていた多くの研修が延期や中止となっていますが、本研修の重要性から感染予防対策の徹底を図りながら実施されました。また、講習会に参加される皆様にも事前に『感染予防対策についてのご案内』を配り、確認していただいた上で参加していただき、予防策の徹底にも努めています。



実習指導については、「実習施設・事業（Ⅰ）（Ⅱ）」の二つに区分されています。実習生を施設で受け入れるためには、介護福祉士として3年以上実務に従事した経験があり、なおかつ厚生労働大臣が定める研修課程を修了した者が実習指導者となる必要があります。そのため毎回多くの方が参加される研修となっています。

研修には施設で実習担当者となる方や、今後実習生の受け入れの予定がある方など、様々な立場の方が参加されています。研修内容には実習指導だけでなく、後輩指導の場面でも役立つ内容や介護の基本を見直すことの出来る内容も多く含まれており、自身のスキルアップに繋がる研修となっています。

受講を考えておられる方は、来年度以降ぜひご参加ください。

(広報・東備：甲加)

介護福祉士実習指導者フォローアップ研修会 (新カリキュラム対応介護実習指導研修)

日時：2020年9月4日（金）

会場：きらめきプラザ

講師：岡山県介護福祉士会 三宅 真奈美 氏
岡山県介護福祉士会 冲中 純子 氏

参加者：30名



	平成30年度 2018	令和元年度 2019	令和2年度 2020	令和3年度 2021	令和4年度 2022
4年課程 大学等	周知徹底	スタート	→	→	令和4年 国家試験
3年課程 高校等			スタート	→	
2年課程 短大・専門学校等				スタート	

認知症高齢者や高齢単身世帯等の増加に伴う介護ニーズの複雑かつ多様化・高度化に対応できる介護福祉士が求められていることから、養成課程に於いても2007年以来12年ぶり3度目の新しいカリキュラムが2019年度より養成校に順次導入されています。そのなか【介護実習】も変わったので参加してきました。

研修では教育に含むべき次の3事項が示され、「介護過程の実践的展開」「多職種協働の実践」「地域における生活支援の実践」を留意点を含めてどう取り組み、より質の高いケアや実践力の向上が実習施設で求められていて、介護実習をより効果的に展開できるかが説明されました。

施設や多職種全体で指導者だけにとどまらず、チームで取り組むことこそ法人全体の底上げ、チーム力向上や風通しが良くなる。そして対人援助の基本であり、何よりも利用者さんが喜ばれます。

目指すべき求められる介護福祉士像も新しく改正され、身体的支援の上、心理的・社会的自立支援の展開、関係領域を理解しチームケアの実践、介護職の中核的な役割、その上で高い倫理性の保持が求められており、現状の課題としても、介護職の統合力や人材育成力が発揮できていない、介護過程の展開や介護計画の作成・見直し等の業務不足、ケアの適切性や倫理性の低さなど、自身も含めて身の引き締まる頭の痛いお話でしたが、実習ではそこを棚上げて、未来の介護福祉士と一緒に理想を追求しなければなりません。

研修内で、講師から倫理綱領7（後継者の育成）の話題がありました。グループワークではコロナ禍での話題も取り上げられました。ニューノーマルが叫ばれ、変化や改革を要する今、自分の時は…での介護実習では通用しません。将来にわたり質の高い介護の教育水準の向上を目指し、合せ鏡のような白紙の実習生とともに、絶えず学ぶ姿勢を教わった良い研修になりました。

最後になりましたが、今回のフォローアップ研修には、養成校から6名の講師が参加して下さい、とても有意義な意見交換が出来ました。実りある実習へ、実習施設と教育現場との連携強化が大切であると勉強になりました。

ありがとうございました。

(美作地区：神田)



受講生の声 (抜粋)

あらためて施設実習指導者の責任を知る機会となりました。養成校の先生方からの話を聞くことで、今まで以上に全体の姿を感じることができたように思います。

指導者がいろいろな面で課題を抱えていることを実感しました。養成校、実習施設、ともに求めるものに関して言いにくいことも言えてよかったと思います。



養成校の先生の話が聞けて良かったです。初めて聞きました。

実習生の皆さんと関わることは初心に戻ることができる良い機会だといつも感じています。新カリキュラムの中で「個性」や「地域の中」「その人の思い」など地域包括ケアシステムを担っていく学生の教育を養成校の先生方と一緒に頑張っていこうと改めて感じました。

「実習」という共通のワードで実習指導者と教員との意見交換ができて良かったです。

施設や指導者としての想い、養成校としての想いを伝え合うことが本当に大切だと感じました。

研修告知

感染症についての研修を開きます。
決まり次第ホームページに要綱を掲載いたします。

ごめんなさい。
今回は開催要綱の個別発送はいたしません。



岡山県介護福祉士会 公式ウェブサイト リニューアルいたします。



初めてのリニューアルにわくわくドキドキ

一般社団法人岡山県介護福祉士会では、昨今のデジタル社会の流れに伴い、より会活動を広く地域社会に向けて情報発信すると共に、最新の情報をリアルタイムに会員の皆様にお伝えすることを目指して、この度、創設から初となるウェブサイトのリニューアルを行います。

これまでのウェブサイトによく閲覧されていたコンテンツ情報はそのままに、デザインやサイトマップも一新して、ターゲットも広く地域の皆様を対象にした情報発信を積極的に行って参ります。スマホ対応等、機能もより充実させ当会の情報に触れやすくできるようにいたします。会長を始め、各委員会の皆様と共に意見を交わしながら制作をして参ります。公開は2021年春を予定しています。どうぞお楽しみに。

ほっとステーションへの投稿をお待ちしています

あなたの職場の様子や利用者さんとの日々のやりとりを教えてください。同じ“介護”で働く皆さんが共有できる、そんな情報をお待ちしています。



編集担当

岡山県介護福祉士会
広報委員会

- | | |
|-------|-------|
| 河崎 崇史 | 早見 潤一 |
| 吉川 信一 | 内藤 佑弥 |
| 甲加 勇樹 | 岡本 奈々 |
| 池田 紀恵 | 菅原 摂子 |
| 西本 光男 | 河島 友美 |
| 磯田 明枝 | 池田 和輝 |
| 大森 幹人 | 綱嶋 浩子 |
| 池田 和彦 | 岩本 侑太 |